

MITSUBISHI

9811MR871HD8001

業務用有圧換気扇システム部材

給排気形ウェザーカバー防火ダンパー付タイプ（ステンレス製・防鳥網付）

形名

PS-35CSD・PS-40CSD（一般用）

PS-35CSDK・PS-40CSDK（厨房用）

取付工事・取扱説明書

この給排気形ウェザーカバー防火ダンパー付タイプは、業務用有圧換気扇と組合わせて使用するものです。

厨房など高温になる場所では、温度ヒューズ120℃（K）タイプを使用してください。

●給排気形ウェザーカバー防火ダンパー付タイプの使用については、地区により異なる規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁（特に消防署）にご相談ください。

●海岸沿い、および海風の当たる地区での設置は錆が発生しますので、塗装品（特殊品扱い）をご使用ください。

形名	適用機種
PS-35タイプ	羽根径 35cm 三菱業務用有圧換気扇
PS-40タイプ	羽根径 40cm 三菱業務用有圧換気扇

■取付工事を始める前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に取付けてください。

■取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

取付工事終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

ご使用前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は、次のとおりです。

	禁止		指示に従い必ず行う
--	----	--	-----------

警告

- 防火ダンパーを密閉または半密閉の燃焼設備（給湯器、風呂釜など）の排気ダクトには使用しない（誤動作によりダンパーが閉じて排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります）

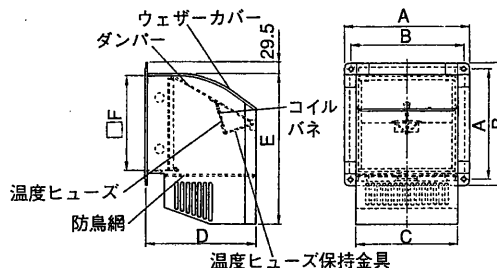
注意

- 取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う（落下によりけがをすることがあります）
- 部品の取付けは確実にを行う（落下によりけがをすることがあります）
- 取付けの際、手袋を着用する（端面などでけがをすることがあります）

取付け前のお願い

- 取付場所が悪いと故障の原因になります。次のような場所には取付けしないでください。
 - ・腐食性ガスが発生する場所
 - ・常時振動したり、振動しやすい場所
 - ・強酸・強アルカリ性・海岸近くで塩風にさらされている場所
 - ・天井面、床面
- 温度ヒューズの交換の際は、必ず当社製の純正温度ヒューズ（一般用72℃、厨房用120℃）を取付けてください。針金や他社製品の温度ヒューズは使用しないでください。（防火機構の作動不良の原因となります）
- 適用サイズ以外の有圧換気扇と組合わせて使用しないでください。（防火機構の作動不良の原因となります）
- 屋外から点検できる場所に取付け必ず定期的な点検を行ってください。

外形寸法図



換気扇の静圧について

当社製業務用有圧換気扇以外と組合わせる場合は、下記の最大（全開）静圧以下の機種を選定してください。

35cmタイプ……254.8Pa
40cmタイプ……362.6Pa

（静圧が高いと防火ダンパーが作動しないことがあります）

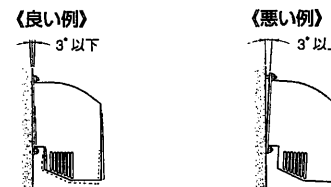
■変化寸法表 単位(mm)

形名	A	B	C	D	E	F
PS-35タイプ	464	434	405	403	550	393
PS-40タイプ	490	460	431	453	576	419

取付方法

■保護シートは、取付け時の傷付き防止のため取付けてあります。ウェザーカバーの取付けが終わるまで、はがさないでください。

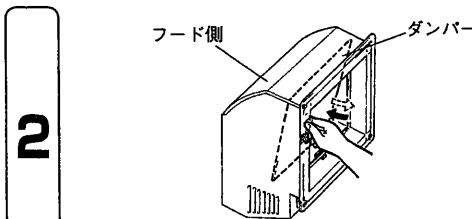
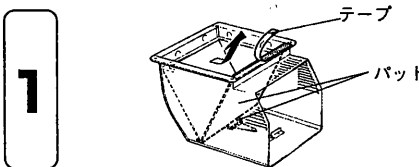
■取付方法は取付場所により、不燃枠取付け・埋込ボルト取付け・取付枠取付けがあります。



●取付壁面が垂直で、取付状態が地面に対して垂直になっているか、測定器などで確認してください。傾いている場合は、埋込ボルト部にワッシャーなどを入れて調節してください。（傾きが3°以上になると、ダンパーが閉じないことがあります）

●業務用有圧換気扇と組合わせる場合、200mm以上の壁厚を確保してください。

温度ヒューズの取付け



パッドを取りはずす

図のようにダンパーを仮固定しているパッドを取る。

ダンパーが正常に動かか確認する

ウェザーカバーを垂直にして、ダンパーをフード側へ押し込み手を離れたとき、ダンパーが正常に動作し、ロックパネにより確実に固定するか確認する。（輸送時の変形により、開・閉しにくくなっている場合があります）

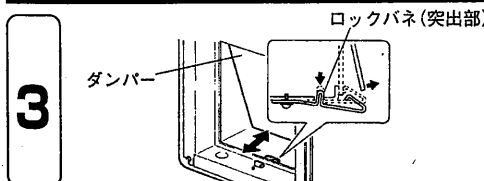
お願い

●ダンパーと枠の間に、指等をはさまないようにしてください。

ダンパーのロックをはずす

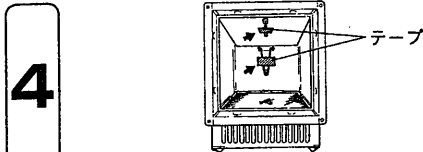
左図のように、ロックパネの突出部を押してダンパーのロックをはずす。

（ダンパーが、自由に動作するようになります）

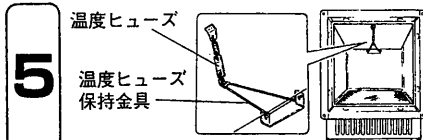


取付方法

つづき



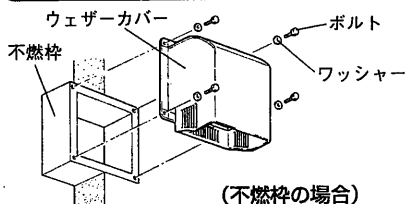
テープをはすす
温度ヒューズ・温度ヒューズ保持金具を仮固定しているテープを取る。



温度ヒューズを取付ける
図のように、温度ヒューズを温度ヒューズ保持金具に引掛け固定する。

ウェザーカバーの取付け

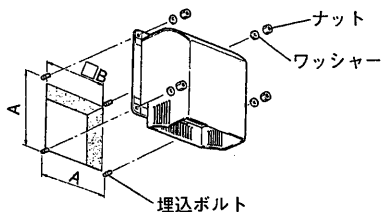
有圧換気扇システム部材を用いた取付けの場合



不燃枠の場合……不燃枠に付属のボルト、ワッシャー（各4個）を使用し確実に固定する。
（ボルト突き出しの不燃枠は、ナット固定）
取付枠の場合……取付枠に付属のナット、ワッシャー（各4個）を使用し確実に固定する。

（不燃枠の場合）

埋込ボルト取付けの場合

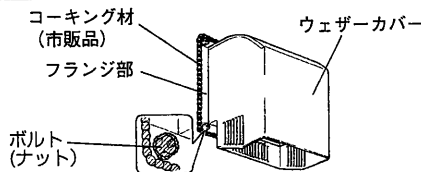


下表の寸法を参照して、図のように埋込ボルト(M8)を埋め込み、市販のナット、ワッシャーを使用して確実に固定する。

単位(mm)

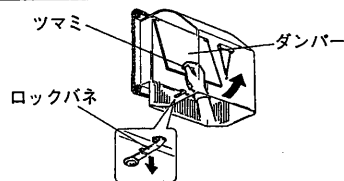
形名	A	B
PS-35CSD (K)	434	404
PS-40CSD (K)	460	440

取付け後の防水処理



ウェザーカバーの保護シートを全てはがし、フランジ部外周と壁面のすき間およびボルト(ナット)の周囲を、市販のコーキング材で防水処理を施す。
●フランジ部に、コーキング材が十分かかるようにコーキングします。

取付け後の確認

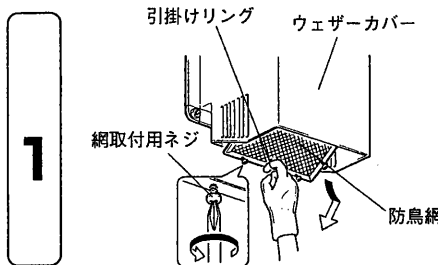


取付け後、ダンパーが正常に取付けてあるか確認する
1. ダンパーが閉じていた場合、防鳥網を取りはずしロックバネを押し下げツマミを引き、ダンパーを押し上げて再度固定する。
（温度ヒューズの取付けは、取付方法の⑤を参照してください）
2. 防鳥網を元通り取付ける。

お手入れのしかた

お客さまへ

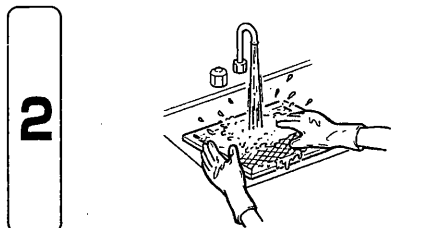
防鳥網に油やほこりが付着すると風量低下や異常音発生の原因になりますので、約6か月に1度を目安に清掃してください。防鳥網は屋外側から取りはずします。



防鳥網の取りはずし
網取付用ネジ（6本）をゆるめ、引掛けリングに指を掛け、下側へ引いて防鳥網をはすす。

お願い

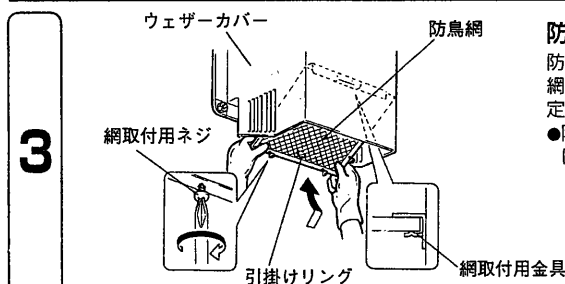
●網取付用ネジが、網取付用金具からはずれたことを確認してから、引掛けリングを下側へ引いてください。



防鳥網の清掃
防鳥網は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてから、きれいな水で洗いきよく乾かす。

お願い

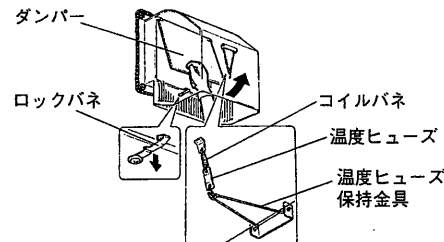
●お手入れに下記の溶剤等を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤（変質・変色する原因になります）



防鳥網の取付け
防鳥網をウェザーカバーの網取付用金具に差し込み、網取付用ネジ（6本）で、ウェザーカバーに確実に固定する。
●防鳥網の引掛けリング側が、壁側になるように取付けます。

温度ヒューズの交換 ……温度ヒューズの交換は、お買上げの販売店・工事に依頼してください。

●温度ヒューズの交換は、屋外側開口部から行います。
●温度ヒューズは、必ずいまままで取付けてあったものと同じ温度表示のものと交換してください。



1. 防鳥網をはすす。（お手入れのしかた①を参照）
2. 温度ヒューズ保持金具に古いヒューズが付いていたら取り除く。
3. ロックバネを押し下げ、ツマミを引き、ダンパーを押し上げコイルバネにヒューズが付いていたら取り除き、新しい温度ヒューズを取付ける。
4. コイルバネを引張り、ヒューズ取付穴に温度ヒューズ保持金具の引掛部をはめ込む。
（温度ヒューズが変形しないようにしてください）



中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111